

水害復興イベント

# 『日田の山と川と光と音』を開催！

日田市民は  
先行公演に  
無料ご招待

日田市の水害復興を目的に、日田の大自然の中で光と音によるイベントを開催します。世界で活躍するクリエイティブ集団「ライゾマティクス・アーキテクチャー」が企画・演出をつとめ、この日、この場所でしか体験することのできない自然と光・音が混じり合うイベントをお楽しみください。

※先行公演は、本番公演とは内容が一部異なります。また、このイベントは会場を明かさずパスでご案内するため、申込後に集合時間・場所をお知らせします。

※本番公演の詳細は市内に配布しているチラシ又はWebサイト (<https://mrlshita.jp>) をご確認ください。

※小学生以下は必ず保護者と一緒にご参加ください。

9/3月～  
申込みスタート

## 先行公演

●とき 10月26日(金)  
午後6時開演予定(日没後)

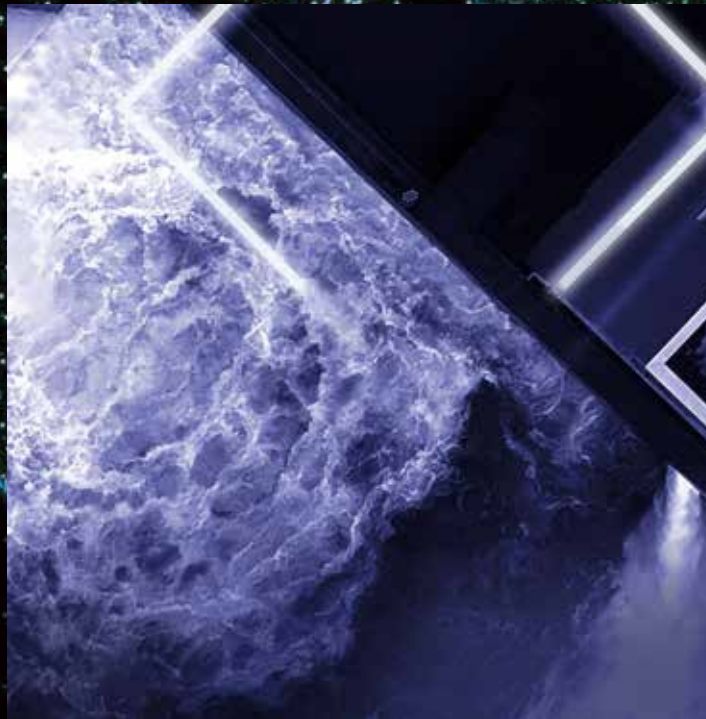
●募集数 500人(先着順)

### ●申込方法

電子申請(右記二次元コード)、  
又はFAX(☎26869)にて申込み  
※FAXから申し込む人は、氏名、住所、連絡先、  
参加人数を記載してください。

(1回の申込みは最大5人まで)

※詳細は下記にお問い合わせください。



☎日田市水害復興芸術文化事業実行委員会事務局(社会教育課内) ☎26868(アオーゼ内)

## 市長コラム 坂の上の雲を探して 56

連日、猛暑と災害報道に明け暮れた平成30年の夏。振り返れば平成の夏は日田市にとって、大きな災害に見舞われた季節だったように思います。そんな日田市の夏に、久しぶりに明るい話題がありました。藤蔭高校の甲子園出場です。それも、第100回の記念大会ということで、例年に無い盛り上がりでした。試合も、初日第1試合ということで、開会式から観戦することができ、私をはじめ当日応援に駆けつけた生徒・保護者・学校関係者など、より大きな感動を得た大会でした。試合には敗れましたが、球児の最後まで集中力を切らすことなく、はつらつとしたプレイに球場からも大きな声援を頂き大歓声が沸き起りました。

また、この夏の出来事としてもう一つ挙げられるのが、西日本を襲った豪雨災害です。これまでにない広域災害であり、私たちが経験した災害を上回るような災害です。近年の災害の変貌には、大きな不安を感じざるを得ません。今回は、九州北部・中国・四国地方が大災害に見舞われましたが、今回も多くボランティアの方々の支援・活躍が報じられています。日田市においても、大きな力となっていました。日田市においても、この愛媛県宇和島市にボランティアを派遣し、これまでの支援の返しを…との思いから、市民のみならず、参加をいたしました。私も参加したのですが、宇和島市ということで、現地は海辺の「樹園地」で、主にみかん栽培の急傾斜地の崩壊が災害を発生させていました。発災箇所から居住地区への距離も短く、発災当時の混乱が見て取れます。ボランティアの人数も少なく、現在も大変ご苦労されていると思います。一日も早い復旧を願います。

この度、多くのボランティアの方々に参加いただいたことは、被災経験地として、大変ありがとうございました。参加いただいた方々に御礼を申し上げます。



広報ひたは、資源保護のため古紙再生紙と植物油インキを使用しています。